

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国語表現法Ⅰ	1～4年次春学期 (1・3・5・7セメスター)	2	近藤 さやか
科目ナンバリング			
授業概要・目的			
<p>国語で『表現』することとは、自分自身についてや自分の考えを相手に分かりやすく「語る」こと、相手の話を正確に「聞き取る」ことである。「語る」・「聞き取る」を適切な間合いで繰り返すためにはどうすればいいのか、他者ときちんと「対話」することや、そうしたことの基礎にある「書く」こと、「読む」ことについて、実践を通した授業を行う。</p>			
学修到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> 主として中学・高校の国語科の教員として、或いは社会人として、「話す」「聞く」「話し合う」「書く」「読む」という能力を向上させることができる。 グループ発表を通して、他者との協働と良好なコミュニケーションができる。 研究・調査するための基礎を身につけることができる。 			
授業方法			
<p>まずは講義で説明し、その後は実践形式にて行う。</p>			
活用される授業方法			
成績評価方法・基準			
<p>課題・レポート（40%） 平常点（20%） 総合的な表現の実践（40%）</p>			
教科書・教材・参考文献 等			
<p>【教科書・教材】 適宜プリントを配付。 【参考文献】</p>			
質問への対応(オフィスアワー等)			
<p>質問には講義中の教室で対応。</p>			
履修者へのコメント			
<p>ビブリオバトルでは、推薦図書を用意する必要がある。討論等では、世相を反映した様々な問題について予め意見を持っておくのが望ましい。</p>			
事前事後学習			
<p>事前に授業で扱うテーマについて十分に理解してくるようにし、事後は発表やディスカッションの内容について更に調査、考察を深めるようにする。</p>			

科目名(副題)		開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国語表現法Ⅰ		1～4年次春学期 (1・3・5・7セメスター)	2	近藤 さやか
授業計画				
No.	項目	内容		
1	ガイダンス	講義概略、履修上の注意		
2	自己紹介	様々な場での自己紹介の仕方、自己紹介の実践		
3	ディスカッション1	教師はどうあるべきか		
4	ディベート1	いじめと人権		
5	ディベート2	少子高齢化社会		
6	ビブリオバトル1	グループ分け、係決め、座席決め等のあり方		
7	ビブリオバトル2	グループ別に各自の選択した書籍による発表と評価、感想		
8	ビブリオバトル3	各グループのチャンプによる発表と評価、感想1		
9	ビブリオバトル4	各グループのチャンプによる発表と評価、感想2		
10	ポスターセッション1	ポスター作成1		
11	ポスターセッション2	ポスター作成2		
12	ポスターセッション3	ポスター発表と評価1		
13	ポスターセッション4	ポスター発表と評価2		
14	ディスカッション2	国語における表現とは何か		
15	まとめ	全体の総括		